

組織としての文書番号を
付していなければ空欄

令和 年 第 月 号 日

文化庁長官 殿

団 体 名 ○○博物館
住 所 ○○県○○市○○町3-2
代表者職名 館長
代表者氏名 ○○ ○○

令和4年度 地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業（文化資源活用事業費補助金） 交付要望書

令和4年度 地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業について、補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり要望します。

事業の名称		展覧会の開催期間ではなく、事業完了予定日を記載してください。
補助事業の着手及び完了の予定期日	着 手 採否の決定・通知日以降 完 了 令和 年 月 日	
補助金の交付要望額	(補助対象経費 円 円 の %)	様式1-4 収支予算書の交付要望額と同額。千円未満は申請できませんので自己負担額等で負担してください。
(ふりがな)		
担当者氏名	実務を担当(書類作成)している方の氏名を記載いただき、平日の日中に連絡がつく電話番号を記載してください。	
連絡先 (TEL)		
" (FAX)		
" (E-MAIL)		
書類等の郵送先		
その他 (日中連絡先)		

1 申請者の財政規模又は収支及び財産の状況に関する書類

(1) 申請者が地方公共団体である場合・・・当該事業を実施する日の属する当該地方公共団体の会計年度の前々年度の財政規模を記載した書類

年度（一般会計）

人口	歳出 総額	歳入 総額	歳 入 総 額 内 訳					交付税の 交付・不 交付区分	備考
			税収 入額	国 庫 支出金	普 通 交付税 交付金	特 別 交付税 交付金	その他		
人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		

(記載上の注意)

- ・決算ができない場合は、予算額でよい。
- ・備考欄には、財政力指数を記載すること。

(2) 申請者が財団や実行委員会等の民間団体である場合・・・申請書を提出した日の属する年の前年分の収支計算書及び財産の状況を明らかにした書類（実績がない場合は当該年度の収入見込額）

イ. 収入及び支出

収 入			支 出		
項 目	金 額	備 考	項 目	金 額	備 考
	円			円	
合 計			合 計		

(記載上の注意)

- ・有料公開している場合は、観覧料等の収入について、項目別に記載し、備考欄に単価と人員を必ず明記すること。

ロ. 財産状況

資 産			負 債		
区分及び種類	種 類	評 価 額	区分及び種類	種 類	金 額
動 産		円	負 債		円
種類	現金 預貯金 有価証券 その他		種類	借 入 金	
不 動 産		円			
種類	土地 建物 その他		負 債 合 計		円
そ の 他		円	差 引 (資 産 - 負 債)		円
資 産 合 計		円	正 味 財 産		円

(記載上の注意)

- ・この表は、申請書を提出した日の属する年の前年末現在で作成すること。
- ・資産の欄には、現金・土地・建物等、一般に資産と考えられるものを記載すること。
- ・土地建物で、貸地、貸家、山林等がある場合は、それぞれ区分して記載することが望ましい。

財政規模を示す指数の計算過程がわかるもの、及びその証拠資料の写しを合わせてご提出ください。

<令和4年度事業計画書>

事業の名称	○○○○○○○○○○○○○○		
実施主体の名称	○○博物館		
種別	地方公共団体 登録博物館 ・ 博物館相当施設 ・ 公開承認施設 実行委員会 ・ その他()		
財政規模を示す指数	民間:事業規模指数 地方公共団体:財政力指数	DMOの参画	有 団体名:一般社団法人●●(観光推進機構) ・ 無

事業計画の趣旨・目的

設置者等の全体の方針等の中における事業計画の位置づけや、本事業の目的を記載。複数年度にわたる取組の一部である場合には、その趣旨

○○博物館は、○県内で出土した考古資料や地域に伝わる日本刀、松岡、土器等の日本美術品を所蔵・展示を行う歴史博物館である。○県博物館においては、平成○年度に策定された○県文化振興条例や○○博物館中期総合計画において、文化による地域活性化、観光振興を掲げており、○○DMOや民間企業等と連携を図り、訪日外国人観光客の増加を目指すことや、○県にゆかりの文化芸術や文化財を広く県内外へ発信し地域の魅力を高めていくことを目標に掲げている。2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会や「日本博」の開催を契機に、これらの取組をさらに充実させていくこととし、令和3年度から令和5年度にかけて、訪日外国人観光客向けの多言語解説の整備や、○○に関する展示内容の充実や解説の見直し、鑑賞満足度を向上させる○○体験事業等に取り組んでいく。本事業はその初年の取組として実施するものである。

令和4年度の事業内容

事業内容を関連事業を含めて詳細に記載する。

「○○」展覧会は、○○藩に伝わる日本刀や刀装具を中心に日本の美である武士の文化を紹介するものである。元々○○藩に伝承された国宝「○○○」(国立博物館所蔵)や「○○○」(文化庁所蔵)を活用することにより、○県を代表する作品を一堂に会する鑑賞機会を創出するとともに、当時の武士の生活や思想、自然観について背景知識も含めてストーリー性を意識した分かりやすい解説を実施し、武士の文化の精神性、現代の日本文化に続く武士の美の在り方に迫る。○○藩や武将○○、日本刀は国内外で人気のあるコンテンツであり、特に東アジアの国々で高い認知度を誇る。展示エリアについては日英中の3か国語による解説を実施すること、○○県DMO及び観光業界と連携し、国内外の観光客のバスツアールートに本事業を位置づけることや多言語による情報発信を行うこと等により、本事業では特に中国を中心とする訪日外国人観光客の誘致につなげる。
また、本事業では、大人から子どもまでを対象に「なりきり武将体験プログラム」を実施し、外国人を含む幅広い層の鑑賞満足度の向上を図るとともに、○○県の文化事業とも連携し、○○県の文化財の魅力、地域の文化的な魅力の向上を図る。

令和4年度の事業内容(公表用・200字程度)

※公表用に事業概要の要約を200字程度で記載してください。

展覧会等の開催時期	令和4年○月○日～令和4年○月○日
公表可能時期	令和4年○月○日(予定)
開催地・会場	○県立○○博物館(○○県○○市○○町3-2)

令和4年度の事業スケジュール予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		造作準備		会場準備		事業実施		撤収			
		作品運搬				作品返却					
		図録等作成									
			広報								

■令和4年度事業計画の達成目標

来場者数の目標値	3万人(うち外国人:3000人)	
社会的・文化的効果の指標と目標値	<指標>	募集案内も参考に具体的に必ず記載する。
	<目標値>	
観光インバウンド拡充の指標と目標値	<指標>	募集案内も参考に具体的に必ず記載する。
	<目標値>	
経済波及効果の目標値	5000万円	
<p><目標値の積算根拠> 来場者数についてはこれまでの展覧会の実績から想定し、うち外国人数については・・・。 …… 経済波及効果については、チケット収入〇円(〇円×〇人)、グッズ販売収入〇円、また地域への滞在時間増による〇円……。</p>		
<p><効果検証の方法> 来場者数についてはチケット販売数により検証し、……。 …… 〇〇については、〇〇大学〇〇教授や〇〇教授による有識者会議において評価を実施する。</p>		

<収支予算書>

単位：円

区分	金額 (予定を含む。)	内訳	備考	
収入の部	本事業以外の補助金・助成金	0		
	事業収入	0		
	その他収入	5,000,000	0	協賛金
	小計 (A)	5,000,000		
	自己負担金 (B)	7,040,000		
	本事業による補助金の交付要望額 (C)	12,040,000		
①収入合計 (A) + (B) + (C)	24,080,000			

千円未満切り捨てとしてください。端数が出る場合には自己負担額に入れてください。

同額になるようにしてください。

同額になるようにしてください。

単位：円

区分	総事業費※	交付要望額	左記のうち自己負担額等	
総事業費	24,080,000	12,040,000	12,040,000	
主たる経費	24,080,000	12,040,000	12,040,000	
支出の部	コーディネーター料	50,000	25,000	25,000
	賃金	1,120,000	560,000	560,000
	共済費	30,000	15,000	15,000
	報償費	30,000	15,000	15,000
	旅費	100,000	50,000	50,000
	使用料及び賃料	2,500,000	1,250,000	1,250,000
	役務費	5,392,000	2,696,000	2,696,000
	委託費	7,348,000	3,674,000	3,674,000
	請負費	7,000,000	3,500,000	3,500,000
	備品購入費	500,000	250,000	250,000
	需用費	10,000	5,000	5,000

※補助対象経費と補助対象外経費の合計額（別紙4支出合計）を記載してください。

■ 以下、①から④の必須記入項目について記載してください。

① 「日本博」の総合テーマ「日本人と自然」及び基本コンセプトに沿った内容であるか。

※総合テーマ「日本人と自然」及び基本コンセプトを踏まえ、抽象的な概念ではなく、事業計画の具体的な内容と関連づけて記載すること。

※総合テーマ「日本人と自然」及び基本コンセプトについては、日本博総合推進会議(第1回)(2018年12月26日開催)資料5を参照願います。(https://www.kantei.go.jp/jp/singi/nihonhaku/dai1/gjisidai.pdf)

本事業は・・・を紹介するものであり、人間が自然に対して共鳴し、共感する美意識を具現化した・・・を国内外に発信するものである。また、・・・という観点から、「日本博」の総合テーマ「日本人と自然」及び基本コンセプトに沿った内容である。

② 我が国若しくはそれぞれの分野における代表的な文化芸術プロジェクトであって、又は当該実施地域の代表的な特色ある文化芸術プロジェクトであって、国内外に発信するものとしてふさわしいものであるか。

本事業は、地域を代表する〇〇をテーマとする展覧会であり、国宝「〇〇〇」をはじめ多くの国宝・重要文化財を一堂に展示するものであり、日本文化の魅力を国内外に発信するものとして、〇県を代表するにふさわしいプロジェクトである。

③ インバウンド促進を喚起する取組の工夫がなされているか。
※該当項目にチェックし、取組について具体的に記載すること(複数選択可能)

訪日外国人の関心が高い内容であること

ストーリー性に配慮した解説をするなど訪日外国人にとってわかりやすい内容であること

訪日外国人や海外への「日本博」プロモーションのために映像や画像の活用を含む多言語での情報発信 等

※上記のほか、訪日外国人に需要の高い体験型プログラムを実施する等のインバウンド促進を喚起する工夫を行う場合についても積極的に記入すること。

本事業では、外国人にも関心の高い日本刀を数多く展示するとともに、武士の生活や思想、自然観などを背景知識も含めて分かりやすく、ストーリー性を意識した解説を実施する。解説は3か国語を基本とし、加えて音声ガイドやスマートフォンアプリ、学芸員による解説などを実施して、外国人のニーズにもきめ細かく対応していく。鎧着装体験を実施し、単なる展示解説だけでは得られない特別な体験機会を提供する。また、SNS等を通じて、国内外問わず幅広く情報発信を実施する。

④ プロジェクトの実現可能性が高いこと又は実施するための実績があること、かつ、プロジェクト実施することが可能な体制を有しているか。(詳細については様式2-1に記載すること。)

※年度内に事業を着実に実施・完了し、具体的な成果が得られるかなど、実現可能性について明確に記入すること。(いつ作品を借用する予定であるか、万全な展示環境が準備可能か、地域や民間企業等との連携が実施可能か等について具体的に記載してください。)

※事業実施における責任者や役割分担など、実施体制を明確化すること。

■ 以下⑤から⑪の任意記入項目について記載してください。いずれか1つ以上満たす必要があります。

- ⑤ それぞれの分野において独自性や優位性が大きく認められる、新規性・創造性が高いプロジェクトであるか。なお、美術・文化財、舞台芸術、メディア芸術、生活文化・文芸・音楽、食文化・自然、共生社会・多文化共生、被災地復興等の複数分野が連携するプロジェクトであること、又は異なる時代の文化芸術を比較したプロジェクトであること等の工夫があると望ましい。

これまで〇県では展示されたことのない国宝「〇〇〇」が初の出品になるとともに、全国的にも類例のない〇〇を訪日外国人へのサービス向上として初めて導入する。また、文化財だけではなく、郷土料理であり〇〇藩時代から伝わる〇〇を活用した体験事業もあわせて実施し、文化財と食文化を融合させたプロジェクトとなっている。

- ⑥ 文化資源を有効に活用するプロジェクトであって、新しい手法・演出や最先端技術を導入しているか。

最先端の3D計測及び〇〇の新素材を活用し、〇〇藩に伝わる鎧である重要文化財「〇〇〇」の精巧なレプリカを制作し、実際に触れることができ、着用体験ができるコンテンツを整備することとしており、文化資源を有効に活用しつつ、新たな手法・最先端技術を導入したプロジェクトとなっている。

- ⑦ 「日本博」で培ったノウハウをその後の文化芸術活動におけるレガシーとして生かして継続する観点が含まれたプロジェクトであるか。
(プロジェクト実施後において、組織体制や地域における支援体制、人材育成、ノウハウの構築など、プロジェクトの成果が文化芸術活動に具体的に活かされ、評価されるものであるか。)

- ⑧ 「日本博」で培ったノウハウをその後の我が国・社会におけるレガシーとして生かして継続する観点が含まれたプロジェクトであるか。(プロジェクト実施後において、組織体制や地域における支援体制、人材育成、ノウハウの構築など、プロジェクトの成果が我が国・社会に具体的に活かされ、評価されるものであるか。)

- ⑨ 以下の促進に資する取組であるか。
※該当項目にチェックし、取組について具体的に記載すること(複数選択可能)

- 子供・若者・高齢者等の文化芸術活動の促進に資する取組を行っているか(企画内容や、参加者にとっての阻害要因を取り除く取組を含む)。
- 障害者等の文化芸術活動の促進に資する取組を行っているか(企画内容や参加者にとっての阻害要因を取り除く取組を含む)。
- 多文化共生の推進に資する取組を行っているか(企画内容や、参加者にとっての阻害要因を取り除く取組を含む)。
- 被災地に関するプロジェクトであって、国内外の発信や被災地へ誘客する工夫がなされているか。

- ⑩ 地方への誘客に資するプロジェクトであるか。

〇県ゆかりの文化財を紹介する事業であり、〇県の魅力向上、国内外からの誘客促進に資するとともに、事業の中では△県の〇〇城などを結び付けてその特色を紹介しており、その他の地域への誘客にも資するプロジェクトとなっている。また、〇県や△県のような関連地域を結び付けたツアーを民間企業と連携して行う予定であり、実際にそれらの現地へ誘客する組織体制・実行体制を構築している。

- ⑪ 事業実施の効果について明確な目標を設定し、地元の大学やシンクタンク等の専門機関による効果検証を行う、又は事業実施の報告等で協力する計画であるか。

■ 以下の調整要件については、該当がある場合に記載し、内容や関連性について記載してください。

- ① 美術、文化財、伝統芸能、現代舞台芸術、メディア芸術、生活文化などの複数分野の文化芸術が連携しつつ、AIなどの最先端技術を導入しているプロジェクトである。

- ② 被災地と協働して行う被災地復興に資するプロジェクトである。

- ③ アイヌ文化や琉球文化振興をはじめとする多文化共生の推進に資するプロジェクトである。

- ④ 観光庁に登録された日本版DMO(日本版DMO候補法人は除く)と協働して実施するプロジェクトである。

- ⑤ 障害者等の文化芸術活動の推進に資するプロジェクトである。

- ⑥ 当該年度に、他の国際観光旅客税を充当する事業と連携して実施することを計画している事業である。

- ⑦ 補助事業者の財政規模が一定の割合である。(該当する場合は、様式1-2を提出すること)

- ⑧ 「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律案」(令和2年2月7日閣議決定)に規定する拠点計画又は地域計画について、主務大臣の認定を受けた又は認定の申請を事業実施年度内に計画している施設において行うものであり、以下に該当する。

施設内外の美術、文化財、伝統芸能、現代舞台芸術、メディア芸術、生活文化などの複数分野の文化芸術が連携しつつ、AIなどの最先端技術を導入する取組を行うものである。

拠点計画又は地域計画における文化観光推進事業者と協働して実施する取組である。

令和4年度 地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業 地域ゆかりの文化資産調書

■本事業において借用等により活用を予定する「地域ゆかりの文化資産」について記載してください。

「借用等により活用を予定する文化資産」と当該地域との関連性及び事業内容との関連性		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;"> 下記一覧に記載する活用予定の文化資産と当該地域との関連性を記述し、「地域ゆかり」であることを説明する。また、事業内容中における「国等有する文化資産」の </div>		
借用等により活用する国等有する地域ゆかりの文化資産一覧				
No.	文化資産の名称	国指定等の有無	所有者等の名称・所在地等（都道府県名）	借用等の調整状況
1	絹本着色〇〇	国指定	(独)文化財機構東京国立博物館(東京都)	内諾済み
2	刀 銘〇〇(重要美術品)	都道府県指定等	(公財)〇〇美術館(岡山県)	出陳交渉中
3	指定名称等があればその通り記載。また、重要美術品など付記情報があれば適宜記載。		貸し手について記載	当該文化資産の活用の実現可能性が分かるように記載。
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

※行が足りない場合や調書を分ける場合、適宜追加してください。

※文化資産の名称等については1件毎に記入してください。

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
2,093,000	10,000	10,000

(単位:円)

No.	費目	内 訳	(単価) ×	(数量)	(単位) ×	(数量)	(単位)	+	(調整額)	=	(金額)	補助 対象外	備考
1	賃金	非常勤職員(監視員)賃金	8,900	40.00	日	2.00	人				712,000		
2	旅費	作品輸送旅費(東京国立博物館)	12,000	1.00	回	3.00	人				36,000		
3	役務費	ポスター印刷	300	150.00	枚						45,000		
4	委託費	造作デザイン・制作	1,300,000	1.00	式						1,300,000		
5	役務費	弁当代	10,000	1.00	式						10,000	○	
6		...									0		
7		...									0		
8		...									0		
9											0		
10											0		
11											0		
12											0		
13											0		
14											0		
15											0		
16											0		
17											0		
18											0		
19											0		
20											0		
21											0		
22											0		
23											0		
24											0		
25											0		
26											0		
27											0		
28											0		
29											0		
30											0		
31											0		
32											0		
33											0		
34											0		
35											0		
36											0		
37											0		
38											0		
39											0		
40											0		
41											0		
42											0		
43											0		
44											0		
45											0		
46											0		
47											0		
48											0		
49											0		
50											0		

委託費については、別途、委託内訳書を作成してください。

補助対象外については○を入力してください。

実施体制の概要

(ふりがな) 名称	○○	(ふりがな) 代表者職名・氏名	○○ ○ ○ ○
	○○実行委員会		委員長 ○ ○ ○
所在地	〒○○○-○○○○ ○県○市○○○	電話番号	* * * * - * * * * - * * * *
		FAX番号	* * * * - * * * * - * * * *
構成員		構成団体	
○○ ○○(○県○○○長) ○○ ○○(○市○○○長) ○○ ○○((株)○○ ○○○○)		○○県 ○○市観光協会 (株)○○	
組織図	<p>○○県、○○市観光協会、(株)○○で構成する実行委員会を設置。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <pre> graph TD A[委員長 ○○ ○○(○○長)] --- B[副委員長 ○○ ○○] A --- C[事務局 ○○ ○○] A --- D[委員 ○○ ○○] A --- E[委員 ○○ ○○] A --- F[委員 ○○ ○○] </pre> </div>		

※ 実行委員会等の設置規則を併せて提出すること。

※ その他、本事業に協力することが可能な地域住民等による団体(例:自治会、町内会、公民館、NPO、文化財愛護団体等)を把握していれば、リストを提出すること(様式自由)。

見積番号①

見積書

殿

について、下記のとおりお見積もりします。

令和 年 月 日

金 0 円

事項	金額	備考
<p>※ 人件費は、内訳を記入してください。 ※ 使用料、借料、委託費、消耗品などについては、内訳明細を添付してください。 ※ 発注予定金額が10万円(税込)以上の場合、見積書を添付してください。 ※ 発注予定金額が100万円(税込)以上の場合、複数者から見積を徴してください。複数者から見積書を徴することができない場合は、理由書(任意様式)を添付してください。</p>		
合計	0	

令和4年度 地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業 成果報告書

①実施主体の名称			
②事業名称			
③展覧会名			
④展覧会開催時期			
⑤設定した指標・目標と3年度の達成状況			
指標	設定した目標値		実績値 達成率
来場者数(うち外国人数)		→	
		→	
		→	
経済波及効果		→	
⑥実績値の根拠			
⑦事業成果の概要 ※令和4年度に実施した事業の実施状況を記載してください。			
⑧事業実施による効果等の検証・分析結果、今後の活動等へのレガシー ※令和4年度事業実施により得られた効果や成果、実施後の状況（実績値に基づく定量的・定性的な分析）及び今後の活動や我が国・地域社会へのレガシーについて具体的に記載してください。			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: red;"> 得られた効果・成果について検証分析結果を記載。また、得られた知見をもとに今後の事業活動や地域社会、我が国に </div>			
⑨インバウンド促進を喚起する取組の工夫等			
多言語化を行った言語 英・韓・繁・簡・仏・その他()			
⑩担当者連絡先			
ふりがな			
担当者氏名			
TEL		FAX	
E-mail	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: red;"> 実務を担当(書類作成)した方の氏名を記載いただき、平日の日中に連絡がつく電話番号を記載してください。 </div>		
住所			

※ スペースが足りない場合は、行の幅を変更しても差し支えありません。

※項目を追加する場合は行を追加してください。